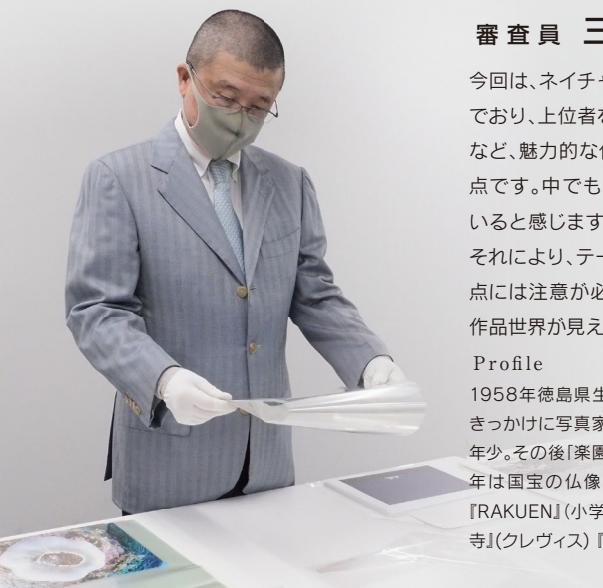




Epson Photo Grand Prix 2022

エプソンフォトグランプリ2022 入賞作品集





審查員 三好 和義

今回は、ネイチャー部門が充実していたように感じました。とはいっても、ヒューマンライフ部門などもバラエティーに富んでおり、上位者を選ぶのは苦労しました。プリントの質も高く、迫力のあるプリント、絶妙なグラデーションのプリントなど、魅力的な作品が数多くありました。本コンテストのユニークなところは、紙の選び方に作者の個性が出ている点です。中でもモノクロ写真は、特に紙とのマッチングを吟味することが重要ですが、その点でもレベルが上がっていると感じます。組写真の枚数などを制限していないのもユニークな点で、30枚、40枚といった作品もみられます。それにより、テーマなどが明確に伝わってくる作品も少なくありません。ただし、数が多ければ良いということではない点には注意が必要です。最後に各部門の写真全体を改めて見渡してみると、個性的で濃い内容の作品が多く、広大な作品世界が見えてきて、心が満たされた気持ちになりました。

Profile

1958年徳島県生まれ。小学生の頃よりカメラに興味を持ち作品作りに励む。中学生の時に地元の新聞に作品が掲載。そのことをきっかけに写真家を目指す。高校時代の二科展入選をはじめ、様々な「最年少」記録を作る。27歳で受賞した木村伊兵衛賞も当時最年少。その後「楽園」をテーマに世界各地のリゾートを撮影。「楽園」は日本にもあると、屋久島、富士山、日本の世界遺産などを撮影。近年は国宝の仏像、京都御所、桂離宮、伊勢神宮、東大寺などを撮影。50冊を越える写真集を発表している。代表的な写真集『RAKUEN』(小学館)『SAHARA!金の砂 銀の星』(文藝春秋)『世界遺産 屋久島』(小学館)『京都の御所と離宮』(朝日新聞出版)『室生寺』(クレヴィス)『東大寺』『法隆寺』(小学館 SUMO BOOK)『日本の楽園島』(青幻舎)など。

「兄弟として」

入江貴史

作品サイズ:A3、8枚組　　使用プリンター:エプソン[SC-PX5V]　　使用用紙:エプソン[高真用紙クリスピア[®]高光沢]>

● 審查員講評

ただ可愛いだけでなく、2頭の子ギツネの愛情や気持ち、作者とのつながりなどを感じられる微笑ましい作品です。子ギツネの様子を丁寧に捉えているのに加え、光の当たり具合なども素晴らしく、感動的でストーリー性が感じられるのは本作の魅力の1つです。プリントは、自然な色合いでコントラストやボケ味などのバランスがよく、リアルな世界観を結いでいます。プリントサイズが大

きく、中にはおよそ原寸大まで大きくプリントされたものもあります。特にこれらの写真は、ふわふわとした毛並みや、眼球に写り込んだ景色までがシャープに描写されていて、世界の広かりや心地よい緊張感が感じられる、極めてクオリティーの高い作品に仕上がっています。

● 入賞者インタビュー

見事グランプリを獲得されました。感想はいかがですか？

入江：審査員の三好先生をはじめ、このエプソンフォトグラランプリの関係者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。職場の仲間に、グランプリをとると冗談混じりに宣言していたので、有言実行が叶って嬉しいです（笑）。

いただいた評価の意味をこれからゆっくりと自分の中で消化して、今後の作品づくりに役立てていきたいと思います。

普段はどの様な写真活動をされているのですか？

入江:普段は自動車整備士の仕事をしながら、出勤前や休日に撮影へと出掛けています。4年前に飼い猫を撮るためにカメラを買ったのですが、近所のオジロワシを撮り逃がした悔しい出来事がきっかけで、今の写真活動へとシフトしていました。

今回の作品「兄弟として」の視点はどのようなものでしょうか？

入江: この作品は僕の地元に生まれ住むキタキツネの兄弟にフォーカスを当てたもので。

僕自身も兄弟の末っ子で、小さな頃は時間の流れが途方もなく長く、兄の後ろにくっついて、買ってもらったお菓子の蓋を開ける瞬間すらも濃く思えました。このキツネの兄弟もきっと同じような気がして、親の帰りを待ち焦がれ、長く感じる時間の中で小さな冒險を繰り返します。それは僕が知り得なかつた「愛」

を感じる反面、彼らにはさまざまな形の「死」が隣り合っていることも実感します。兄弟達が成長する中で抱く、言語化できない感情のようなものが浮かんでくる作品にしたいと思いました。

フォトコンテストや、プリントへのこだわりはどのようなものでしょうか？

入江: フォトコンテストに応募する以外には、普段プリンターを使う機会がなかったのですが、プリントの練習を兼ねて、なじみの美容室に行くたびに写真を飾ってもらっていました。他の人に見られることを意識したプリント作品づくりは、良い練習になっていると思います。

フォトコンテストやSNSは、自分の写真を客観的に振り返って再評価する上で重要な役割があると思っています。しかし意識し過ぎて、自分らしさを見失わないようにすることも気をつけています。

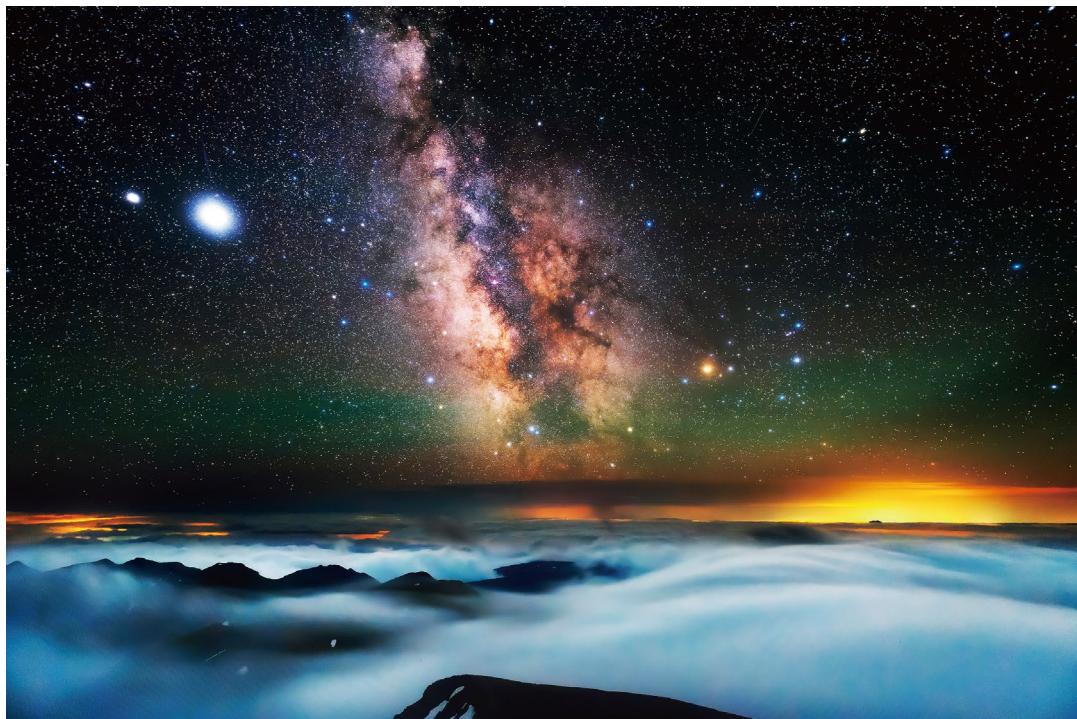
今後の目標や、作品にしてみたいテーマなどありましたらお願いします。

入江:今なんとなくでしかわからないのですが、「自分がなぜシャッターを切るのか」という理由について問い合わせて、写真がもっと楽しいものになつたらいいなと考えています

また、どんなに見慣れた場所でも、そこにお邪魔して撮らせてもらっているという意識は変えずにやっていきたいと思います。



● 優秀賞



[雲海の銀河] 横江 憲一

作品サイズ：A4、単作品 使用プリンター：エプソン「EP-10VA」 使用用紙：エプソン「写真用紙クリスピアく高光沢」

● 審査員講評

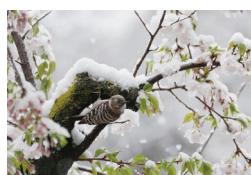
宇宙を感じさせる、雄大さが目を引く作品です。眼下に広がる雲海と空に広がる天の川のフレーミングのバランスが絶妙なうえ、地平線が黄金色に輝いてるのは何ともドラマチックです。本作は北海道にある山の上で撮られていますが、山肌に適度に残雪が見られるなど、撮影する季節やタイミングなどを十分

に計算して撮影したと考えられ、そうした努力が実を結んだ作品なのだと思います。星のひとつひとつがシャープに描写され、それぞれの微妙な色の違いまで再現されており、プリントの仕上げの美しさも魅力的です。

● 入選



[溪谷のキノコ] 北村 健三
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX1VL」



[凍てつく春] 秋山 ゆき子
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX5Vi」



[皆既月食と天王星食] 小島 幸治
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：キヤノン「PRO-G1」



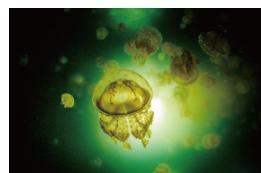
[生存競争] 高坂 洋
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン「EP-976A3」



[月光に遊ぶ雲たち] 鈴木 泰信
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キヤノン「PIXUS iP8730」



[夜明け] 山崎 文典
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：エプソン「EP-879A」



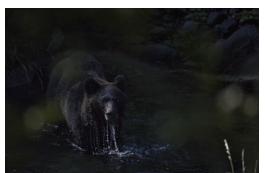
[緑の惑星] 桧作 和子
作品サイズ：A3ノビ、7枚組作品
使用プリンター：エプソン「EP-50V」



[こどものケンカ！] 西 和彦
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10S」



[春宵一刻 謙月 花に懸りて 千金に] 村野 泰弘
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX3V」



[月夜のヒグマ] 船越 誠
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10」

● 審査員賞



[水中産卵]

弓場 一瓢

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」
使用用紙 : ピクトリコ
「ピクトリコプロ・
セミグロスペーバー」



[日の出・

気嵐の中競って空へ]

岩渕 佑

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-10VA」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」

● 審査員講評

トンボの水中産卵の様子を、美しく捉えた1枚です。羽の一部が水上に出ていて、その表面張力で水面が歪んでいたり、トンボの目が緑色に輝いていたりするさまがシャープに描写されており、視覚的に美しく感じます。あまり見かけることのない状況で、驚きと同時に面白さを感じました。プリントは、トンボの様子などが緻密に描写される一方で、水面に映る空などの色のグラデーションが美しく、インパクトのある作品に仕上がっています。



[ランデブー]

加藤 正樹

作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1VL」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」

本作のように何種類もの数多くの鳥が、あちこちに飛んでいる写真は見たことがありません。しかも、太陽と雲の重なり合いが絶妙です。霞もバランスのいい位置にあるなど、様々な条件が完璧に揃った奇跡の一瞬を捉えた作品といえます。太陽を画面の横に入れた構図も安定していて、色合いやコントラストなども美しく仕上がっています。A3サイズにプリントしたことで、無数の鳥たちが緻密に描写され、見栄えのする作品になっています。



[受け継ぐ 最速の爪]

櫻庭 一憲

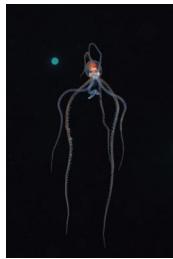
作品サイズ : A3ノビ、12枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア
<高光沢>」

● 審査員講評

タンチョウヅルが、雪原に降り立つ瞬間を最適な構図で上手く捉えた作品です。二羽が一緒に降りてきている動きやフォルムが、ユニークで面白いと思います。雪の反射でタンチョウヅルの腹の部分が明るく照らされて、立体的に浮き上がって見えるのが素晴らしい、二羽の緊張しているような様子が伝わってきます。白い羽は露出合わせが難しいのですが、最適な露出で羽がマシュマロのように柔らかくプリントされているのが絶妙です。

ハヤブサの生態を克明に捉え、数々の決定的瞬間を組み合わせて構成したこと、目を引く作品になっています。超望遠レンズを用いたり、さらにトリミングしたりして表現しているのだと思いますが、アップで捉えた写真も多く、斬新なフレーミングで見ごたえがあります。A3ノビの大きなサイズで丁寧にプリントされ、ハヤブサの羽の質感まで見事に再現されています。1枚では表現できないハヤブサの世界が、見事に表現されています。

● 佳作



[彩雲] 小山 幹男
作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: キヤノン
「PIXUS PRO-100S」



[ある鮎とヒグマの、長い闘い]
岩波 芳江
作品サイズ : A4、9枚組作品
使用プリンター : エプソン「SC-P7550」



[しとめた !] 辻 巍
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン
「EW-M973A3T」



[花の愉しみ] 西村 覚
作品サイズ : A3ノビ、4枚組作品
使用プリンター : キヤノン
「PIXUS PRO-100」

[浮遊する異星人] 片野 一浩
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター : エプソン「EP-50V」



[archaiquescape] Norihiro Yagi
作品サイズ : A4、26枚組作品
使用プリンター : キヤノン「PRO-G1」



[空の上 雲の下] 高橋 真弓
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター : エプソン「EP-979A3」



[潤う森] 本塚 勝康
作品サイズ : A4、3枚組作品
使用プリンター : エプソン「SC-PX3V」



[カムイミンタラ] 池田 貴美子
作品サイズ : A4、7枚組作品
使用プリンター : エプソン「SC-PX3V」



[引けない戦い] 蛭澤 一雄
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター : エプソン「EP-10VA」

● 優秀賞



[伯方島に生きる] 阿部 高嗣

作品サイズ: A4、36枚組作品 使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」 使用用紙: エプソン「写真用紙クリスピア<高光沢>」

● 審査員講評

愛媛県今治市にある、伯方島の生活をリアルに捉えた作品です。造船所の島として有名な伯方島だけあって、造船所の人々などの様子が描かれていますが、その一方で島に暮らすネコや自然なども捉えられていて、動きや変化の感じられる作品になっています。何より、子供たちの生き生きとした表情を捉えた

写真が魅力的です。枚数が36枚と比較的多いのですが、似たような内容の写真がほとんどなく、ストーリーの広がりが感じられる構成になっています。島ならではの、見たことのないシーンが多く、幸せな島の生活が伝わってくる魅力的な作品です。

● 入選



[冬越前海鳴の聴こえる湊町]
たなべ 弘年

作品サイズ: A3、60枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



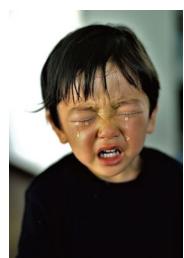
[ぼくらのめせん]
山口県立下松高等学校(代表:國本 未菜実)
作品サイズ: A3ノビ、11枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[ドクターイエローがやって来たっ!]
白鳥 健
作品サイズ: A3ノビ、5枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX3V」



[热狂!] 平野 敏幸
作品サイズ: A3、8枚組作品
使用プリンター: エプソン「EP-10VA」



[泣かないで] 小笠原 義人
作品サイズ: A4、単作品
使用プリンター: キヤノン「PIXUS PRO-10S」



[連れられて] 梶本 隆志
作品サイズ: A4、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



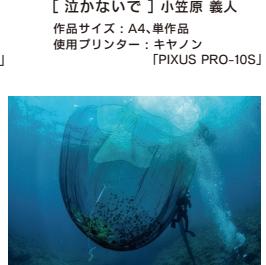
[十年一昔] 伊藤 邦美
作品サイズ: A3ノビ、18枚組作品
使用プリンター: エプソン「PX-5V」



[島への渡し船] 岡本 早苗
作品サイズ: A3ノビ、6枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



[浮上] 荒木 忠義
作品サイズ: 四切、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



[島の営み] 篠原 孝司
作品サイズ: A3、6枚組作品
使用プリンター: エプソン「EP-10VA」

● 審査員賞



[三年ぶりの花火大会]

林 巧

作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: キヤノン「PRO-G1」
使用用紙 : キヤノン
「写真用紙・光沢 プロ
[プラチナグレード]」



[ようこそ！ホーリー祭へ]

松田 マキコ

作品サイズ : A3、45枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1VL」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙クリスピア＜高光沢＞」

● 審査員講評

画面中央に扇型に上がった花火が美しく、色鮮やかな印象の作品です。それを見ている家族の様子も、座っている銀色のシートに光が反射して明るく照らしたこと、印象的に再現されています。湖面に映り込んだ花火も美しく、画面奥にいる人々までシャープに描写され、広がりの感じられる作品になっています。花火の色の再現は難しいのですが、本作は花火のひとつひとつのがはっきりとプリントされているのも、素晴らしいと感じました。



[Midnight Hiker]

三浦 奈津美

作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター: キヤノン「PRO-G1」
使用用紙 : エプソン「フォトマット紙」



[散歩の途中で]

高木 博規

作品サイズ : A4、31枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」
使用用紙 : エプソン「写真用紙く絹目調」

● 審査員講評

本作は、北海道の阿寒岳で御来光登山をしたときに撮影した作品のこと。月明りを頼りに登山している様子が、リアルに伝わってくる1枚です。空の配分や月の入れ方、オリオン座の入り方など、十分に計算して撮られています。人物の配置や大きさも申し分なく、ヘッドライトの明かりがいいアクセントになっています。雲のディテールが柔らかく、かつシャープにプリントされているなど、細部まで丁寧に仕上げられているのも魅力的です。

着色された粉を塗り合うなどして、お祝いをするインドの祭り、「ホーリー祭」に参加する人々を撮影した作品です。この日にしか撮れない、現実離れした祭りの様子をダイレクトに捉えることで、迫力があって面白い作品に仕上がっています。いずれもインパクトの強いシーンを捉えていますが、中でも人物を縦位置で撮影した写真に惹かれました。撮影者とモデルの人たちのテンションの高まりにより、良い写真が撮れているのだと感じます。

● 佳作



[いとしご] 藤原 茂夫
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[愛情を注ぐ] 田中 恵子
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「EW-M973A3T」



[ペット(犬)と共に] 川上 源重
作品サイズ : A4、20枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[無音街道] 荒井 道彦
作品サイズ : A4、ブック形式50ページ作品
使用プリンター: エプソン「PX-G5300」



[視線] 武本 幸代
作品サイズ : 四切、単作品
使用プリンター: キヤノン
「PIXUS iP8730」



[3年ぶりの月見祭] 奥谷 裕
作品サイズ : A3、7枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



[天空に住む] 中村 光雄
作品サイズ : A4、8枚組作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[ポロロの女] 高橋 朝彦
作品サイズ : A4、5枚組作品
使用プリンター: エプソン「EP-982A3」

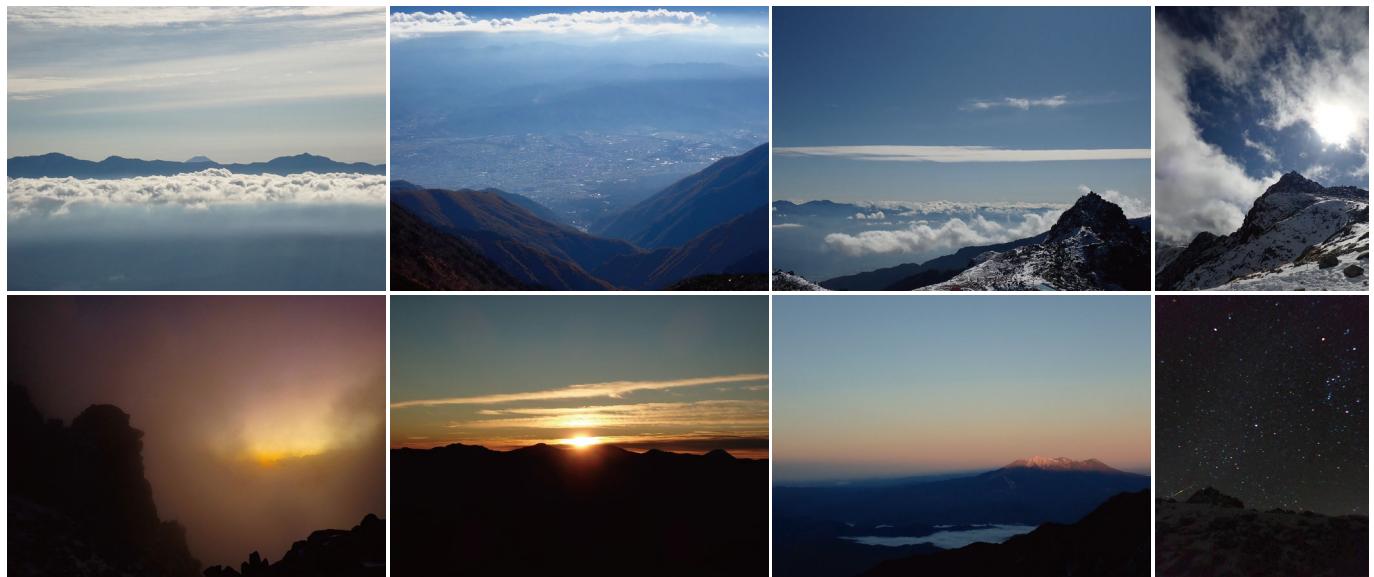


[光なびかせ] 堀出 明広
作品サイズ : A3、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX7VII」



[祭りっ子] 百崎 礼治
作品サイズ : A4、単作品
使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」

● 優秀賞 (個人制作)



[週末、山、僕のパラダイス。] 千島 卓巳 長野県立伊那北高等学校

作品サイズ: A4、8枚組作品 使用プリンター: エプソン「EW-M873T」 使用用紙: エプソン「フォトマット紙」

● 審査員講評

タイトルからもわかるように、山登りが大好きな高校生の気持ちが、数枚の写真から強く伝わってくる魅力的な作品です。一見すると単なる山岳写真のようにも見えますが、山登りをした作者の日記を見ているかのようでもあります。そのため綺麗な山岳写真を見ているのとは、また違う面白さを感じられます。

一方で、純粋な山岳写真として見ると、やや粗さが目立ってくる写真もあります。とはいえ、作者の気持ちがそれを上回っていて、むしろ粗削りなところが本作の魅力の1つになっていると感じます。

● 審査員賞



[Cattle]
市川 叶夢 群馬県立富岡実業高等学校
作品サイズ: A4、4枚組作品 使用プリンター: エプソン「EW-M973A3T」



[東京横断]
社 立山 東京造形大学
作品サイズ: A4、64枚組作品 使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



[青い空とブルーインパルス]
北川 ゆう理 静岡県立浜松北高等学校
作品サイズ: 2L判、5枚組作品 使用プリンター: エプソン「EP-806AB」



[Dancing in the water]
江口 秋 西南学院高等学校
作品サイズ: A4、単作品
使用プリンター: エプソン「EP-710A」

● 優秀賞 (グループ制作)



[本当の私は…。] 福井県立丹生高等学校(代表:山本 愛理)

作品サイズ:A3ノビ、9枚組作品 使用プリンター:エプソン「SC-PX3V」

● 審査員講評

写真を過不足なく上手に組み合わせることで、独特な世界観を作り出している作品です。ただ、何とも不思議な組み合わせで、例えばブルーの色調の写真が多くなっていますが、必ずしも同一色調ではありません。タイトルも抽象的で不思議な感じですが、内容的にも各写真が多層的にゆるくつながっているよう

な印象です。9枚の様々な写真を組み合わせることで、女子高校生たちの不安定な心情や、心の揺らぎのようなものを表しているように思います。特に丸い鏡を顔の前に掲げた写真は、印象的な1枚でインパクトがあつて面白いと感じました。

● 入選



[STOP!!]
堀口 瑞桜 群馬県立富岡実業高等学校
作品サイズ: A4、単作品 使用プリンター: エプソン「EW-M973A3T」



[秋の収穫]
浜田 理恵 八代白百合学園高等学校
作品サイズ: A4、8枚組作品 使用プリンター: エプソン「EP-10VA」



[Hey bro.]
新谷 愛実 茨城県立笠間高等学校
作品サイズ: A4、単作品 使用プリンター: エプソン「SC-PX5VII」



[JK Life ~コロナと共に過ごした3年間~]
群馬県立前橋工業高等学校 写真部 (代表:小倉 夢高)
作品サイズ: A3ノビ、8枚組作品 使用プリンター: エプソン「SC-PX7VII」



[運]
長谷川 綾 東邦高等学校
作品サイズ: 203mm×305mm、単作品 使用プリンター: エプソン「SC-P8050」

● 優秀賞



[天上への聖域～ヒマラヤ] 石川 敏之

作品サイズ:A3ノビ、5枚組作品 使用プリンター:エプソン「SC-PX5VII」 使用用紙:エプソン「写真用紙クリスピア<高光沢>」

● 審査員講評

ヒマラヤの山並みをモノクロプリントにして、コントラストなどを絶妙にコントロールすることで、緻密で荘厳な雰囲気を持った作品に仕上げています。A3ノビの用紙を用い、フチなしプリントにすることで画面が非常に大きく見え、山並みの描写が迫ってくるかのような印象の写真になっています。星の軌跡や

日の出のシーンなども迫力あるフレーミングで捉えられており、まるで撮影地の空気感がダイレクトに伝わってくるかのようです。天候や雲の流れ、光の当たり具合といった撮影条件にも恵まれ、山岳写真として完成された作品だと思います。

● 入選



[雪中百体観音巡礼] 神山 能幸
作品サイズ：A2、31枚組作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX1VL」



[Monochrome Ground] 森岡 剛洋
作品サイズ：A4、8枚組作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX5VII」



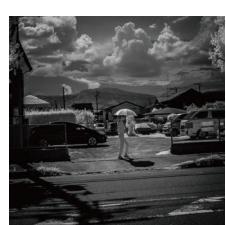
[野生の風貌] 樋口 良夫
作品サイズ：A3ノビ、5枚組作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



[蒼鬱な雨] 西田 久子
作品サイズ：A3、単作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX5VII」



[内緒話] 山中 健次
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX3V」



[夏日] 須藤 常夫
作品サイズ：A4、4枚組
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



[君を守る] 長原 恭子
作品サイズ：A4、単作品
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-100S」



[廃墟寺] 角田 孝
作品サイズ：A4、10枚組作品
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



[路] 大橋 勝治
作品サイズ：A4、5枚組作品
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10」



[rhythm] 田中 勝文
作品サイズ：A3ノビ、単作品
使用プリンター：エプソン「PX-5V」

● 審査員賞



[雪の砂漠]

高橋 明里

作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター:キヤノン「PRO-S1」
使用用紙 : ピクトリコ
「ピクトリコプロ・シルキー
フォトペーパー」



[佳境]

多養 元秀

作品サイズ : A3ノビ、単作品
使用プリンター:エプソン「PM-G4500」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙く光沢」

● 審査員講評

まず、「雪の砂漠」というタイトルがユニークです。これは、本作をモノクロ写真に仕上げたことで、雪原が砂漠に見えてきたために付けたとのこと。タイトルと作品とのマッチングが面白く、雪煙を舞う様子は、確かに馬が砂漠を力強く駆けているシーンが連想されます。馬をあえて真っ黒なシルエットにしたこと、力強く、動きの感じられる作品になっています。背景と、メインの被写体である馬との一体感が感じられる躍動感のある1枚です。



[巨鳥の巣 (giant bird's nest)]

小河 美弘

作品サイズ : A3ノビ、8枚組作品
使用プリンター:エプソン「SC-PX1VL」
使用用紙 : エプソン
「写真用紙く光沢」



[A LIFE ~きみと 過ごした10年~]

村田 和佳子

作品サイズ : L判～A3ノビ、52枚組作品
使用プリンター:エプソン「EP-879AR、
SC-PX-5VII」
使用用紙 : サンワサプライ、
アワガミファクトリー
「試し刷り用紙、フレミオ椿、
ひざん生成(中厚口)、白峰」

● 審査員講評

格納庫に収められたジェット機だと思われますが、機体だけでなく周辺の人や外の風景も丁寧に写しているなど、作者の飛行機に対する愛情が伝わってきます。ジェット機の金属の光る質感がプリントの表現とマッチしていて、金属の質感や緻密さの表現に成功しています。屋内で全体にローキーな写真ですが、黒つぶれせずに調子を上手くプリントで引き出していると思います。造形的に計算されて撮られており、完成度が高い作品です。

ペットのカエルと過ごした、10年間の記録。オタマジャクシの頃から、可愛いと思い撮り続けている気持ちが伝わってきて、ほのぼのとして微笑ましい作品です。カエルの瞳のアップなど様々なシチュエーションで撮られており、まるで心を通じ合っている恋人同士の記録のようにも思えます。大小様々なサイズのプリントで構成され、紙質も画用紙や和紙などを組み合わせていますが、10年間の記録である本作には斬新で、適していると感じます。

■ エプソンフォトグランプリ2022概要

■ 応募部門

[ネイチャーデ部分] (サイズ:六切・A4以上)

主として自然風景、動植物、昆虫などをテーマとしてプリントされた写真作品。

[ヒューマンライフ部分] (サイズ:六切・A4以上)

人物スナップ、都市景観、暮らし、ドキュメンタリーなど主として人々の生活をテーマにプリントされた写真作品。

[モノクロ作品部門] (サイズ:六切・A4以上)

自由なテーマで、モノクロで表現されたプリント作品。

[学生部門] (サイズ:L判以上)

ジャンルは自然、風景、動植物、人間、暮らしなど、自由なテーマでプリントされた写真作品。※応募時点で、小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校に在籍する学生の方

■ 賞・賞金・副賞

[グランプリ]

賞金 100万円 (1名)

[ネイチャーデ部分][ヒューマンライフ部分]

・優秀賞	賞金30万円(各1名)
・審査員賞	賞金 5万円(各4名)
・入選	賞金 5千円(各10名)
・佳作	表彰状(各10名)

[モノクロ作品部門]

・優秀賞	賞金30万円(1名)
・審査員賞	賞金 5万円(4名)
・入選	賞金 5千円(10名)

[学生部門]

・優秀賞(個人制作)	SC-PX1V(1名)
・優秀賞(グループ制作)	SC-PX1V(1グループ)
・審査員賞	EW-M973A3T(4名)
・入選	EW-M873T(5名)

■ HPアドレス www.epson.jp/photocontest/